

ゆめちゅうおう EXPO 11月30日は 2025年大阪・関西万博開催500日前!

中央区で開催される様々なイベントと連携し、「ゆめちゅうおうEXPO」を開催します。中央区から万博の機運を盛りあげていきましょう!!

2025年大阪・関西万博開催500日前 「ゆめちゅうおう EXPO キャンペーン」



「スマホで巡る!魅力ぎっしり中央区デジタルスタンプラリー」の第4弾、第5弾の公開に併せて、2025年大阪・関西万博開催500日前「ゆめちゅうおうEXPOキャンペーン」を実施中です。キャンペーン期間中に、デジタルスタンプラリーへ参加し、スタンプを1つ獲得又は万博カウントダウンフォトフレーム (AR) で記念撮影された方に、参加記念品として500日前記念缶バッジをプレゼントします。

スタンプラリー概要

第4弾、第5弾のデジタルスタンプラリーは、「タイムトリップおおさか・ミナミ」「タイムトリップおおさか・船場」と題し、1970年大阪万博前後に時間をさかのぼり、スタンプ獲得スポットが、当時どんな様子だったか、どんな風に変ったか、当時の地下鉄などのインフラ整備の様子や街並みにフォーカスしています。また、万博記念カウントダウンフォトフレーム (AR) で記念撮影ができるスポットもあります。

第4弾

タイムトリップツアーおおさか・ミナミツアー 参加者記念品プレゼント

日時 11月25日(土)・26日(日) 10:00~18:00
会場 なんば広場に特設される「道頓堀リバーフェスティバル2023」会場内の「ゆめちゅうおうEXPOキャンペーン」ブース

第5弾

タイムトリップツアーおおさか・船場ツアー 参加者記念品プレゼント

日時 12月1日(金)~3日(日) 13:00~18:00
会場 船場センタービル9号館地下2階に特設される「万博交差展in船場センタービル」会場内の「ゆめちゅうおうEXPOキャンペーン」ブース

デジタルスタンプラリー参加方法

準備 二次元コードを読み込めるスマートフォンをご用意ください

まずはこちら! 二次元コードを読み込んでデジタルスタンプラリーに参加

めぐろう アプリのスポットをめぐろう ※歩きスマホは危険

集めよう スポットでデジタルスタンプを集めよう

二次元コードを読み込めるスマートフォンをご用意ください

二次元コードを読み込んでデジタルスタンプラリーに参加

アプリのスポットをめぐろう ※歩きスマホは危険

スポットでデジタルスタンプを集めよう

参加者募集

橋洗いブラッシュアップ大作戦 ~戎橋~

大阪・関西万博に向けて、大阪の顔であるミナミのどまん中「戎橋」を近隣の商店街の皆さんが中心となってきれいに清掃します。皆さんも一緒に戎橋をきれいにし、ミナミを訪れる方を「おもてなし」しませんか?



参加者全員にオリジナル手ぬぐいをプレゼント!

「TEAM EXPO2025」 共創チャレンジに取り組んでいます

中央区役所では、「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしているチームの活動として、「みんなでクリーン!ゆめちゅうおう」を登録し、区民の皆さんとともに橋洗いなどの環境浄化啓発活動に取り組んでいます。

とき 12月2日(土) 8:30~9:30 (受付:8:20) ※雨天中止
集合場所 戎橋南詰 (お申込みいただいた方にご案内をお送りします。)
申込み FAXまたはメールにて、①氏名②住所③電話番号④参加人数をご記入のうえ、お申し込みください。
締切り 11月25日(土)
申込先 戎橋筋商店街振興組合事務所 ☎06-6641-3362 FAX 06-6643-0097
info@ebisubashi.or.jp

問合せ 市民協働課(まち魅力推進)5階52番 ☎06-6267-9832 FAX 06-6264-8283

特集 ~みんなで万博を盛りあげよう~



この秋は、イベントを通じて中央区を知り、もっと中央区を好きになってください!

船場博覧会 船場を愉しむ7日間

11月16日(木)前夜祭 11月17日(金)~23日(木・祝)

展示、セミナー、コンサート、まちあるきツアーなど様々なプログラムで、いつもの船場、知らなかった船場、大好きな船場をお楽しみください。

江戸時代「天下の台所」と呼ばれた大坂を支えていたのが「船場」です。船場にはその時代からの面影がたくさん残っています。それらをつなぎ合わせて7日間にわたる「船場博覧会」という文化祭を作りました。三休橋筋をはじめとして整備された街路、その中に点在する歴史的建築物や史跡、船場博覧会の催し物、22・23日両日の神農祭...どうぞ「船場」を丸ごとお楽しみください。

船場博覧会実行委員長 池田 吉孝



江戸時代「天下の台所」と呼ばれた大坂を支えていたのが「船場」です。船場にはその時代からの面影がたくさん残っています。それらをつなぎ合わせて7日間にわたる「船場博覧会」という文化祭を作りました。三休橋筋をはじめとして整備された街路、その中に点在する歴史的建築物や史跡、船場博覧会の催し物、22・23日両日の神農祭...どうぞ「船場」を丸ごとお楽しみください。



詳しくはこちら

高麗橋Open Street 2023&ゆめちゅうおうEXPO (in 船場博覧会)

高麗橋オープンストリート2023

船場 高麗橋通りの一部の車道を通過交通抑制し、新たな道の使い方を提案する3日間。新たな車道の活用により生み出されるオープンエア空間などを新たな出会いや交流を促す場とするモデルプロジェクトです。「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を体験しませんか?

とき 11月17日(金) 11:00~20:00
18日(土) 11:00~19:00
19日(日) 10:00~19:00

ところ 高麗橋3丁目地先

船場で、万博への期待を高める3日間 万博PRブースやSDGsをテーマにした体験ブースや世界のグルメメニューを楽しんでいただけるキッチンカー、大阪産野菜などのマルシェが出店します。19日(日)には、ステージイベントを開催し、船場から大阪・関西万博を盛りあげていきます。

11月17日(金) 11:00~20:00
18日(土) 11:00~19:00
19日(日) 10:00~19:00

※SDGs体験ブースは18日(土)・19日(日)のみ
※ステージイベントは19日(日)のみ

2025年大阪・関西万博を契機とした新しい都市モデルについて考える 第3回船場CCDまちづくりセミナー

無料 オンライン同時配信

前回の万博を機に大きく変わった大阪のまち。2025年大阪・関西万博が開催されることで大阪のまちは、どのように変わっていくのでしょうか。今回の万博では、会場を「未来社会の実験場」と位置付け、その成果を大阪のまちに実装しようとする考えが示されています。今回のセミナーでは、この理念に先駆的に取り組んでいる「船場エリア」の万博後も見据えたまちづくりの可能性について、コミュニティデザイナーの山崎亮氏を講師に迎え、万博をターゲットイヤーとした公共空間でのコミュニティづくりの可能性についてお話しをしていただきます。

とき 11月10日(金) 18:00~20:00
ところ J:COM中央区民センター ホール (久太郎町1-2-27)
ゲスト 山崎 亮氏 (studio-L代表、関西学院大学建築学部教授)
橋爪 紳也氏 (船場まちづくり検討会座長、大阪府・市特別顧問)
武田 重昭氏 (船場まちづくり検討会委員、大阪公立大学大学院准教授)
三好 正人氏 (船場まちづくり検討会委員、大阪ガス株式会社)

定員 100名 (要申込・先着順)
申込み 電話・窓口・行政オンラインシステムにて
問合せ 市民協働課(まち魅力推進)5階52番 ☎06-6267-9831

山崎 亮氏



詳しくはこちら

